

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	小児がん患者の新規診断・検査法の開発 (同上)
研究期間	平成 24 年 1 月 ~ 平成 32 年 3 月
研究機関名	神戸大学
研究責任者職氏名	特命教授 西村 範行

※献血者に対しても理解しやすく、平易な文言を使用した課題名を記入してください。

研究の説明

1 研究の目的・意義

難治性小児がん患者の予後改善には、新規診断・検査法の開発が必須です。本研究では、健常者の献血血液を用いて、難治性小児がんの新規診断・検査法の性能（特異性、相関、感度等）および健常人分布を評価することを目的とします。

2 方法

提供して頂いた献血検体における難治性小児がんの マーカーとなる遺伝子群の発現を PCR 法で測定し、マーカーの特異性、相関、感度等の性能及び健常人分布を評価します。

3 予測される研究の成果等

マーカーとなる遺伝子群の発現量における健常人分布とがん患者分布のカットオフ値（検査や測定結果の陽性・陰性を識別するため数値）の設定等、より高性能な新規診断・検査法を開発できると考えられます。さらに、難治性小児がん患者の予後改善に繋がると期待されます。

受付番号 29J0045

本研究に関する問い合わせ先

所属	神戸大学
担当者	特命教授 西村 範行
電話	078-382-6090
Mail	nnishi@med.kobe-u.ac.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。